

等級及び職制上の段階ごとの職員数

行政職給料表による給与を支給する者
令和2年4月1日現在

職務の級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合計		職制上の段階		
		(人)	(%)	(人)	(%)	段階
1級	定型的な業務を行う職務	98	12.1	229	28%	主事級
2級	高度の知識、経験を必要とする業務を行う職務	131	16.1			
3級	1 係長の職務 2 主査又は技査の職務 3 主任の職務	227	27.9	205	25%	主任級
4級	1 困難な業務を行う係長の職務 2 困難な業務を行う主査又は技査の職務	230	28.3	252	31%	係長級
5級	1 課長の職務 2 主幹又は技幹の職務 3 副主幹又は副技幹の職務	42	5.2	41	5%	課長補佐級
6級	1 困難な業務を行う課長の職務 2 困難な業務を行う主幹又は技幹の職務	72	8.9	73	9%	課長級
7級	1 部長又は参事の職務 2 議会議務局長の職務 3 消防長の職務 4 会計管理者の職務	13	1.6	13	2%	部長級
合計		813	100.0	813	100%	

※企業会計（水道部職員）を除く